

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
ラーメン	小	学級活動 5年3組 (図画工作)	大槻静恵 谷川淳

<ねらい>

- ・ラーメンの麺をたくさんつくることができる。
- ・はさみを使って、毛糸や画用紙などを切ってつくる。
- ・ラーメンをイメージしたり、教師とやりとりしたりしながら楽しんでつくる。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

- ① 毛糸を切って、麺を作る。
 - ・台紙に毛糸を巻き付けたものを2種類（色）用意し、好きな色を選ばせる。この時に「しゅうゆかな？とんこつかな？」「おいしいラーメン、できるかな。」など、やりとりしながら選ばせると良い。
 - ・台紙に巻き付けられた毛糸を引き上げることで、糸が張り切りやすくなる。
 - ・児童の実態に応じて、教師が毛糸を持って伸ばしたり、並べたりする。
- ② 紙を切って、ネギ、のりなどの具材を作る。
- ③ 白身、黄身の形に切ったスポンジシートをのりや両面テープで貼り合わせてたまごを作る。
- ④ なるとの形に切った紙にペンで渦の模様を描く。
- ⑤ どんぶりに麺、たまご、なると、ネギなどの具材を盛り付けて完成。

<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- ・同じ時期に「ラーメン体操」をしていたこともあり、体操とラーメンがつながり、ふだんなかなか歌わない児童も「♪ラーメン大好き」と歌いながら楽しそうに活動することができた。
- ・イメージできる児童は、具材をどんぶりの縁に立てかけるようにして盛り付けていた。
- ・児童の実態に応じて、教師が毛糸を張ったり、素材を変えたりすることでふつうのはさみを使用して取り組むことができた。
- ・児童にとって分かりやすい活動であり、楽しみながら意欲的に取り組む姿が見られた。

<その他（材料、費用、購入先等）>

スチロール製どんぶり、毛糸（麺）、色紙（なると、のり、ねぎ）、スポンジシート（たまご）
 ボンドまたはグルーガン（麺、トッピング固定用）、粘着シール
 参考費用：スチロール製どんぶりは3個パックで108円。

① 切って



② 盛りつけて

